



KTB E9P E19P V2

全自動卓上型
テーピングマシン



KTB E9P/E19P V2 BENCHTOP

即座に完璧なテーピング

世界中の自動車産業で高品質なデータケーブルが求められています。こうした市場のニーズに応えようと、名立たるお客様たちが、Komax の品質に信頼を寄せています。なかでも KTB E9P / E19P V2 卓上型電動テーピングマシンは、Komax 製品の中で実績のあるテーピングマシンの1つです。世界中のお客様のために Komax のテーピングマシンは、長期に渡り進化を遂げてきました。

ツイスト加工されたケーブルを結束

KTB E9P / E19P V2 卓上型電動テーピングマシンは、非常に短いサイクルタイム1.8 秒という点で際立っています。手動でのテーピングと比較して、Komax のテーピングマシンでは、約60%生産時間を削減します。インテリジェントなテープを引っ張るシステムで、テンションがない状態で確実に粘着テープでテーピングします。KTB E9P / E19P V2 卓上型電動テーピングマシンは、確実に安定した高品質なテーピングが可能なので、自動車産業向けにワイヤーハーネスを生産するお客様にとって理想的なソリューションとなります。



KABATEC
KTCX 20
KTB E9P/E19P



柔軟性

KTB E9P / E19P V2 全自動テーピングマシンは、スリムなデザインなので、簡単に生産ラインやアセンブリのラインに組み込み、様々な用途でご利用いただけます。

- コントロールボックスが別になっているので、テーピングマシンの本体は、お客様のご要望に応じて、独立した状態で生産のシーケンスに組み込むことが可能です。
- 各テーピング加工のパラメータは、ディスプレイに明確に表示され、作業者がパラメータを設定できます。

KTB E9P/E19P V2 の品質上のメリット

- 緊密に連携：Komax スイス本社で特別に開発された耐久性のあるブレードは、ドイツ、ブルクハウレンで生産しています。
- ソフトウェアとユーザーインターフェイスは、Komaxで開発されました。
- 特別に開発されたテープの搬送システムにより、テーピングを制御しながら、再現性の高い品質を実現。

- 安全な加工と正確性、また操作のしやすいテーピング方法を採用し、導体断面積が非常に小さい電線であっても、高精度なテーピングを実現します。
- 実績のあるコンポーネントを使用し、高信頼性、最低限のメンテナンスでご利用いただけます。端子バルブや電氣的制御などのコンポーネントはすべて、よく知られた製造業者のものを使用し、優れたテーピング品質を確保します。

少ないメンテナンス頻度

- 素早くリリースされる機構で、非常に使いやすくなっています。少ない工程で生産からメンテナンスモードに簡単に切り替えられるので、ダウンタイムは非常に短時間で、すぐに操作を再開できます。
- メンテナンス間隔は自動的にディスプレイに表示されません。ブレードも自動的に注油されます。

▲
KTB E9P / E19P V2
卓上型自動テーピングマシンは、ツイスト加工された電線、ツイスト加工されていない電線を結束または、マーキングします。

優れた性能で 素早くテーピング

コントロールユニットは、柔軟に設置できるようになっているので、生産ラインにも組み込むことが可能です。



安定したテーピング加工品質

KTB E9P/E19P V2 卓上型全自動テーピングマシンは、テープの設置、切断、テープ巻きの3つの加工ステップを短時間で実施します。最初にケーブルをグリッパーに挿入します。ケーブルの位置をストッパーで確認出来れば、準備完了です。ボタンを1つまたは2つ押すと、グリッパーが閉じるようになっています。2番目のスタートボタンを押せば、テーピングが開始します。

テーピング開始後、KTB E9P / E19P V2 Benchtopは、予め設定した設定通りにテーピングしていきます。テープを切断しテーピングが完了すると、グリッパーが自動的に開き、次のテーピング加工を開始できます。

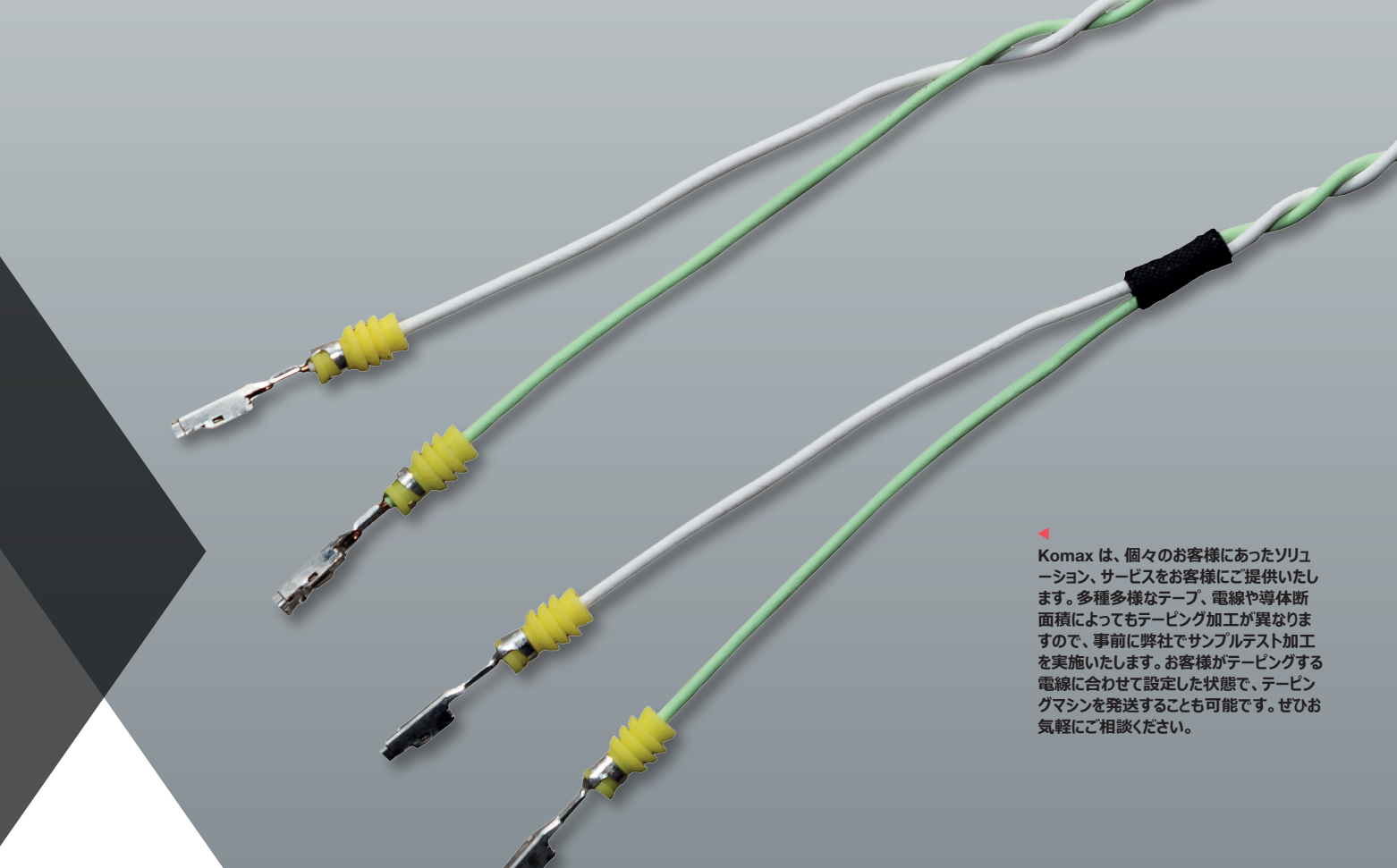
細部までこだわり使いやすさを追求したオプション

- ケーブルのテンションを自動的に一定に保つシステム
- 手動でのストッパーで再現性のテーピング加工
- 電線の被覆にグリッパーの跡や、被覆に傷をつけないようにするためのオプションのラバーグリッパー
- 両手を使用してテーピングできる簡単な操作性
- 完全自動、安全性の高いテーピング加工
- テープがローラーから引っ張られ、次のテーピングの長さの準備をします。これによりテープ上で引き抜き力を削減します。

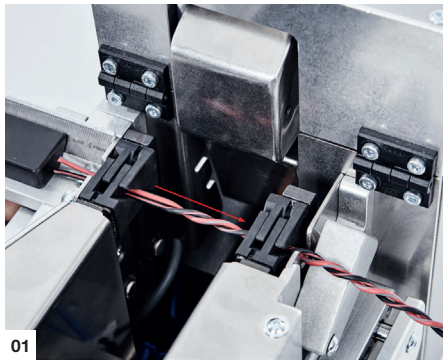
経済的な利便性

- テーピングの回数はプログラム可能なので、接着テープの消費量を正確に計算できます。
- 高効率性: 手動でのテーピングより、最大60%生産時間を削減します。





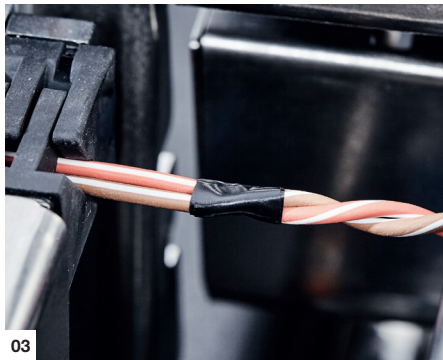
◀ Komax は、個々のお客様にあったソリューション、サービスをお客様にご提供いたします。多種多様なテープ、電線や導体断面積によってもテーピング加工が異なりますので、事前に弊社でサンプルテスト加工を実施いたします。お客様がテーピングする電線に合わせて設定した状態で、テーピングマシンを発送することも可能です。ぜひお気軽にご相談ください。



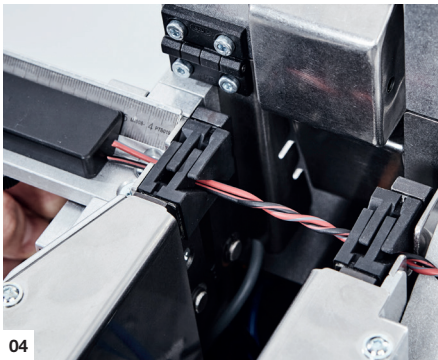
01



02

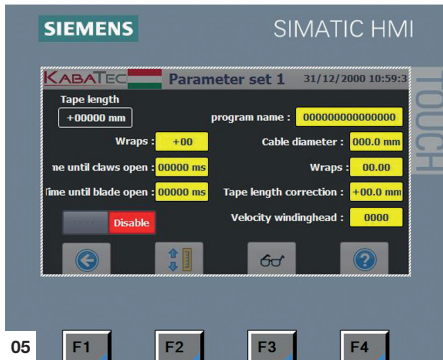


03



04

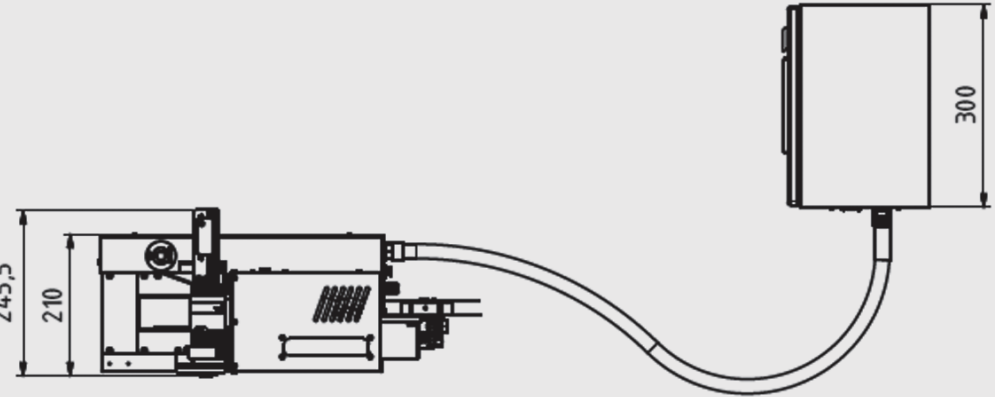
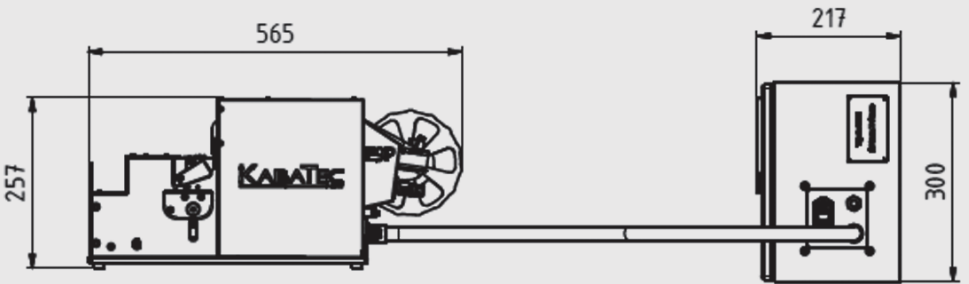
- 01 グリッパーにより電線にテンションがかかった状態
- 02 両手での作業が可能なので、簡単に安全に操作できます。
- 03 再現性の高いテーピング
- 04 調整可能なストッパーで正確なテーピング
- 05 テーピングする電線の個々のパラメータを設定



05

技術データ

適応範囲	結束、テーピング、マーキング
テーピングマシン本体の重量	約 12 kg
コントロールボックスの重量	約 9 kg
テーピング径	1.5–11 mm
テープ幅	KTB E9P: 9 mm KTB E19P: 19 mm
テープの素材	様々な PVC や布製のテープ ご要望ございましたら、サンプルテスト加工を実施いたします。お気軽にお申し付けください。
電源	単相 100–230V / 50Hz 0.6 MPa (6 bar) 圧縮空気
製品寸法 (WxHxD)	
KTB E9P/E19P V2 卓上型 コントロールボックス	245.5 x 257 x 565 mm 300 x 300 x 217 mm



生産ラインに組み込み、完全なシステムにすることも可能

全自動テーピングマシンとしてロボットや生産ラインにある機械の一部の中に組み込むことも可能です。さらにテーピングマシンの特殊な機能により、設置する際の角度も、水平、垂直、斜めが選択することができます。KTB E9P/E19P V2 Benchtop のテープ巻きヘッドの幅は、34 mm になっているので長さの短いテーピングも、確実に実行します。

ワイヤー加工自動化のパイオニア、マーケットリーダーとしてKomaxはお客様に高精度のコンタクト接続を必要とする革新的かつ持続可能なソリューションを提供しています。Komaxは、様々な産業向け機械や装置を製造し、ありとあらゆる自動化やカスタマイズに対応いたします。品質管理ツール、テストシステム、インテリジェントネットワークソリューションなどの製品ラインナップを取り揃え、安全かつ効率的な生産をお約束いたします。

Komaxは、世界中に拠点を置くスイス企業で世界各地で製品の開発、製造を行っています。Komaxは現地企業や従業員を含むグローバルなディストリビューションネットワーク、サービスネットワークを生かし、世界中のお客様に現地でサポートを提供いたします。標準化されたサービスプロセスを通して、製品購入後も長くご利用いただけるようお客様の投資に見合った価値を保証いたします。